

アジアの経済発展と、EU、アジア、日本の協力関係

—ハンガリー・ポーランド議長国のEUと、ASEM—国際会議—



主催：青山学院大学

後援：日本外務省 欧州局 ASEM 室、日欧産業協力センター、
ハンガリー外務省欧州局・アジア局 、
ポーランド大使館、

*ご参加くださる方は、eu.and.asia@gmail.com までご連絡ください。なお、当日参加も受け付けます。
日英同時通訳あります。

2011年7月9日（土曜）

10:00-10:30 開会挨拶

伊藤定良（青山学院大学 学長）

井阪喜浩（日本外務省 欧州局審議官）

第1セッション 10:30-12:30

EU とアジア—EU とアジアはいかに共同的・継続的發展を目指せるか？

司会 高木誠一郎（青山学院大学 教授）

1. 塚本弘（貿易研修センター 理事長、日EU産業協力センター 事務局長）

我々は、福島第1原発、スペイン・太陽光エネルギーから、
何を学ぶか？

2. ヴィンテルマンテル、ペーテル（ハンガリー外務省 EU 局長）

EU とハンガリー議長国の役割

3. ティシュケヴィッチ、ラデック（ポーランド大使館 一等書記官）

EU の経済発展と近隣諸国政策、EU とアジアの関係

コメント 天児慧（早稲田大学 教授）

中国から見たアジア・ヨーロッパ関係—共同主権をめざして—



第2セッション 2:00-4:30 (Coffee break 3:15-3:45)

ヨーロッパ・アジア会合 (ASEM) いかに EU とアジアの地域「間」会合が、発展してきたか

司会 大久保隆弘 (元外務省 欧州局 ASEM 室長)。

1. 周弘 (中国社会科学院 欧州研究所 所長)
中国とEU-アジアの経済発展と中国-ASEM 関係の意義
 2. 川村博司 (日本外務省 欧州局 ASEM 室)
ASEM の発展と日本政府の努力
 3. 李成市 (早稲田大学 教授)
日韓の歴史認識をめぐる対話-ヨーロッパ歴史教科書対話の教訓
- コメント 李鍾元 (立教大学 教授)
東アジアの地域主義から見た、ASEM

レセプション 5:30-7:30

青学会館

2011年7月10日 (日曜)

第3セッション 1:30-4:30 (Coffee break 2:45-3:15)

EU・アジア関係—EU とアジアの歴史・文化関係の深淵

司会 押村高 (青山学院大学 教授)

1. セルダハイ、イシュトヴァーン (ハンガリー外務省 アジア局長、ブダペシュト大学 教授)
ハンガリーの議長国と EU アジア日本関係
 2. タンカ、ブリジ (デリー大学 東アジア研究学部 教授)
現在の中の過去—インド、日本、アジア
 3. 大津留厚 (神戸大学 教授)
ハプスブルク帝国と日本—ドイツ、ハンガリー、ポーランドの捕虜収容所と日本
- コメント 羽場久美子 (青山学院大学 教授)
多民族共存と地域統合はアジアでも実現するか?—カレルギー伯と日本—

4:300-5:00 閉会の挨拶 土山實男 (青山学院大学 副学長)

まとめと御礼 押村高 (青山学院大学 国際政治経済学部 教授)

